

スポーツフェスタに関するアンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございました。

春の運動会の開催につきましては、延期・中止など学校ごとに様々な判断がありました。

私は、子供たちが目標（めあて）を明確に持ち、それにむけて持てる力を発揮し努力することが、子供の中にしっかりとした力（生きる力＝学力）を育むことにつながると考えております。従いまして、できる限り予定通りの日程で子供たちが目標を明確にして取り組むことにより、数ある学校行事や学習活動の一つ一つが有効に作用し合いながら、その学年で身に付ける力を身に付けていくと考えています。

春の運動会には春なりの目標があります。それを子供たちが体験しながら力を身に付けるためには、当初の予定通りに実施し、保護者の皆様にはオンラインで参観していただくことがベストであると考えて今回の形式での実施となりました。

次年度に向けて、頂戴したご意見を前向きに検討し、計画に活かして参りますので、今後ともよろしく願いいたします。

さて、いただいたご意見に一つ一つご回答を申し上げるべきかと思いますが、行事の実施に関する判断等、説明が必要な点を中心として、紙面にてご説明をさせていただきます。

まず、延期判断についてです。蔓延防止等対策措置は、緊急事態宣言と同様の対策を講じる必要があります。柏市のガイドラインでは、保護者を含めて校地内への立ち入りは制限をされます。また、複数学年での活動も制限をされます。学校行事・校外学習は全て延期又は中止の措置を求められています。この制限について次のように判断をして今回の形での実施としました。

複数学年での活動制限についてです。校庭での活動は屋外であるため十分な感染対策を講じた上で実施可としました。従って体育館での活動は学年のみの活動として、練習等を行いました。このことで、低・中・高の3ブロックに分けての実施となりました。

期待が大きい表現種目に取り組めなかったのは、体育館での合同練習（2学年が屋内で活動）が行えないため、準備不足となるために、表現運動を今回は見送る措置としています。

このように、通常の運動会とは種目も内容も制限された中で行うため、行事の名称も「運動会」ではなく「スポーツフェスタ」と替えて、春の運動会を通じて育む資質・能力に焦点をあてて指導し、学校行事ではなく、体育の授業を2時間続けた「スポーツフェスタ」で力を発揮させ、子供たちを育てることとしました。

通常の運動会よりも見劣りしたというご意見をいただきましたが、以上のような理由でその中でも最大のパフォーマンスを狙って努力をした次第です。

保護者の観覧を制限したのは、柏市のルールに忠実に従った結果です。保護者を入れて運動会とは名称を変更して実施した学校があることは承知しております。名称を変更することにより運動会（学校行事）でないならば、保護者を入れて実施できると誤った判断を行っ

た学校であり、校長会において厳しく追及し反省を促ようにします。感染対策として市が示しているルールを変更することは、保護者・市民の不信感を招きます。学校は常に子供を中心とした判断を行うという判断軸を持って、理解をお願いしていくことが学校経営の軸であると考えております。

次に、延期を選択しなかった理由は2点からです。現状の社会情勢から、6月に実施できる見通しはありません。また、9月10月に通常の形での運動会実施の可能性は低く、延期は、問題を先送りするに過ぎないと判断しました。また、本校は秋には修学旅行や林間学校、校外学習等の別の行事が予定されており、各行事で育成する資質・能力を一度に固めて指導することは、子供自身への負担を増やし、教育効果を下げると判断したためです。

春の運動会と秋の運動会では、育成すべき資質・能力は異なってきます。春の運動会は集団の基礎を固めることに主眼が置かれます。秋の運動会は、集団としての質の高まりに主眼が置かれます。従って、秋の運動会の方が見ごたえがあることは事実です。本校は春開催を選んでおります。集団の基礎を固めることに主眼を置き、私からも5月のキーワードは「合わせる」と示し、時間、動き、気持ちを合わせることを意識した1か月の教育活動を進めました。春に育成すべき力を伸ばすために、スポーツフェスタの体験を通して学ばせようとした次第です。

最後に、一部保護者が門の付近にいた件についてです。

ほぼ全ての保護者の皆様にはインターネット配信にご協力をいただき、実際に参観したい気持ちを抑えての対応、本当にありがとうございました。低学年の時間帯に、東門付近に10名程度の参観者がいることは把握しておりましたが、地域住民の可能性もあり、すぐに注意喚起はしませんでした。しかし水分補給の際に、児童への声掛けがあったため、児童の保護者であると判断し、退去のお願いをさせていただき、退去してもらいました。直接参観をしたいという気持ちは十分に理解できます。子供たちに社会のルールを守るよう指導するのが、学校であり親の役割であります。今後は、ルールを徹底することの意味は子供の教育であることをご理解いただき、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

なお、ライブ配信につきましては、本校の校庭が狭いということもあり、通常開催の場合にもライブ配信を行うように前向きな検討をしていきたいと考えております。今回は移動カメラ1台、定点カメラ2台で、オペレーター2名での対応でした。クオリティを高めるためには、もう1名の移動カメラ及びドローン空撮等も視野に入れていきたいと考えております。今回はコロナ対策による特別予算を利用しましたが、費用面（児童1人500円程度の保護者負担）も発生してきますので、今後の協議を重ねる中でよりよい方法を考えていきたいと思っております。

土小学校 校長 梅 津 健 志

土小学校保護者 様
関係者 様